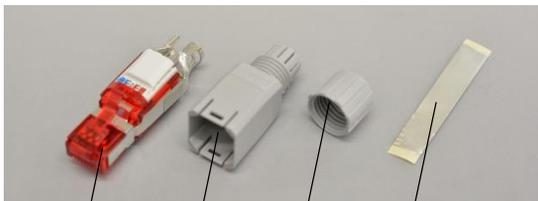


Category6A FM45モジュラープラグ
SF/UTPケーブル成端手順

部品構成

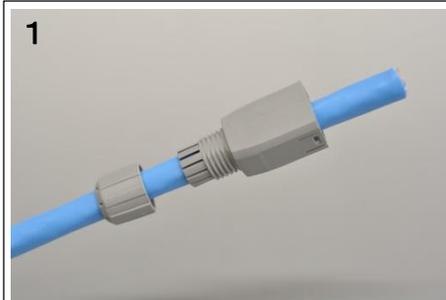


プラグ本体 カバー キャップ 錫メッキ銅テープ

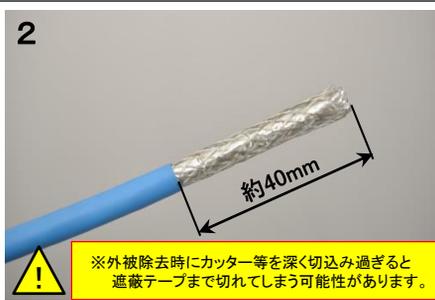
適用ケーブル

- ・導体外径 : 単線 AWG26 (φ0.40mm) ~ AWG22 (φ0.54mm)
: 撚線 AWG26/7 (φ0.12mm²) ~ AWG22/7 (φ0.32mm²)
- ・絶縁体外径 : 最大φ1.60mm
- ・ケーブル外径 : φ4.5mm ~ φ8.0mm
- ・錫メッキ銅テープ : SNCU850840 8mm幅×40mm

成端手順



◆キャップ、カバーをケーブルにあらかじめ挿入しておきます。

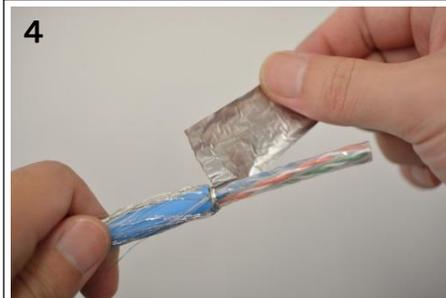


※外被除去時にカッター等を深く切込み過ぎると遮蔽テープまで切れてしまう可能性があります。

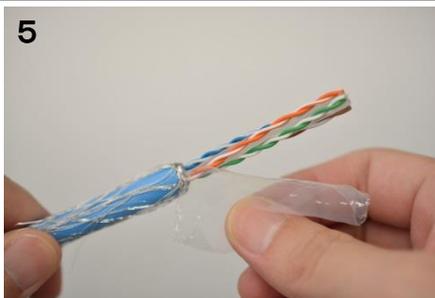
◆ケーブル外被を約40mm除去します。



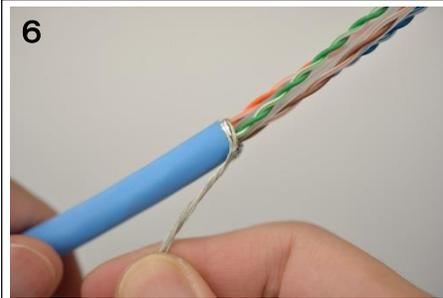
◆編組を折り返します。



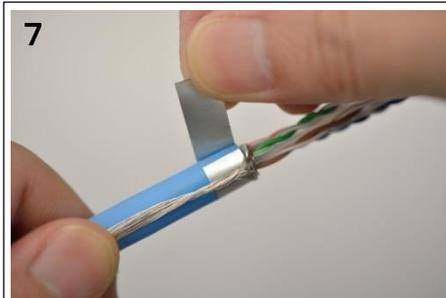
◆遮蔽テープを外被端で除去します。



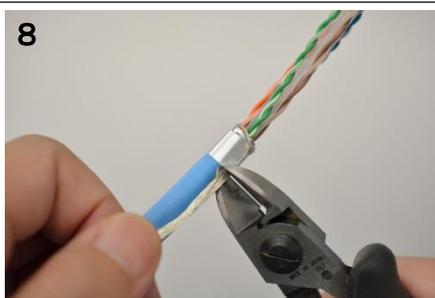
◆LDPEテープを外被端で除去します。



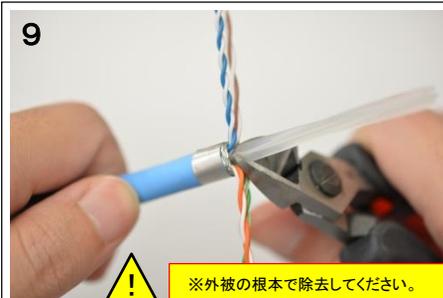
◆編組を捩じってまとめます。



◆編組を錫メッキ銅テープで覆います。

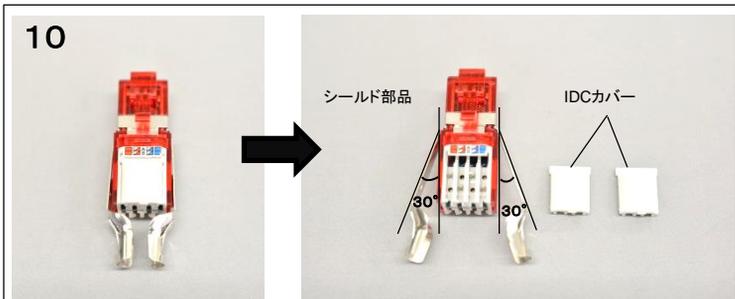


◆余分な編組を切断します。

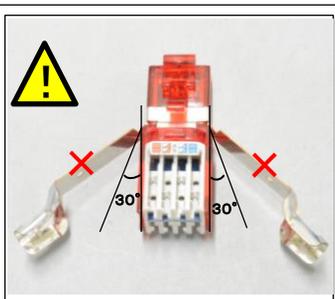


※外被の根本で除去してください。

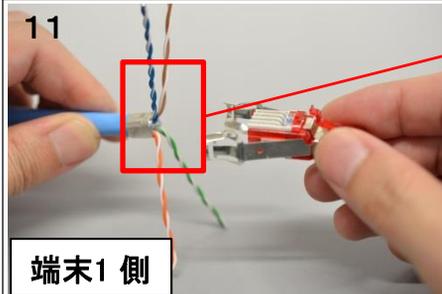
◆十字介在を除去します。



◆プラグ本体のシールド部品を約30度になるように広げ、IDCカバーを取り外します。



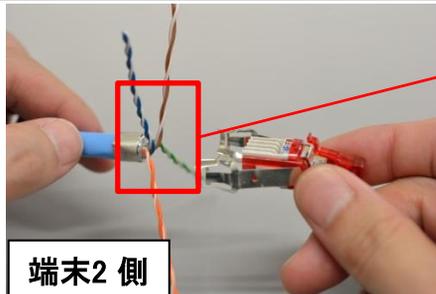
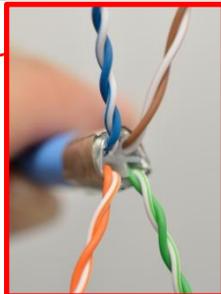
広げ過ぎないでください。破損の可能性があります。



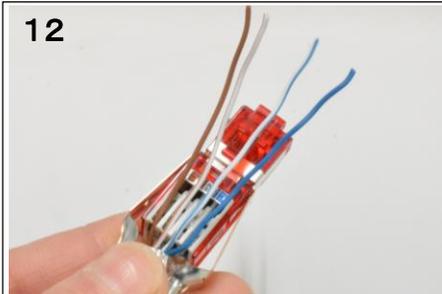
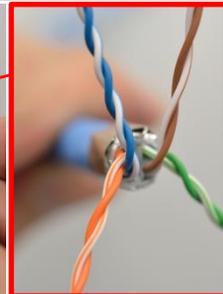
11

端末1側

◆プラグ本体に表示されている結線ラベルに合わせて各対を分けます。

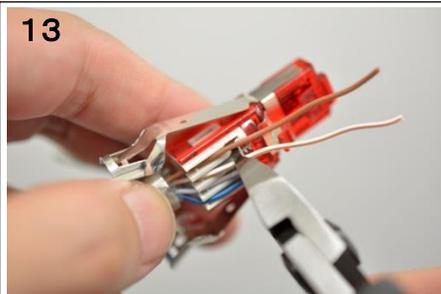


端末2側



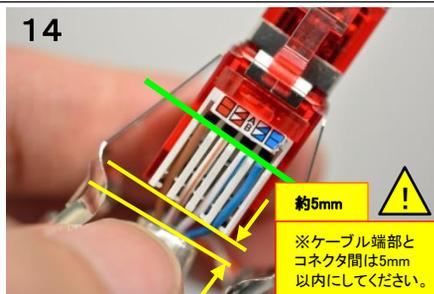
12

◆青、茶ペアの撚りを真っすぐに戻し、結線ラベルに従って各心線を溝に入れ込みます。



13

◆ニッパーで余分な心線を切断します。



14

約5mm

※ケーブル端部とコネクタ間は5mm以内にしてください。

◆心線切断位置は、図中の緑線より長くないように切断して下さい。



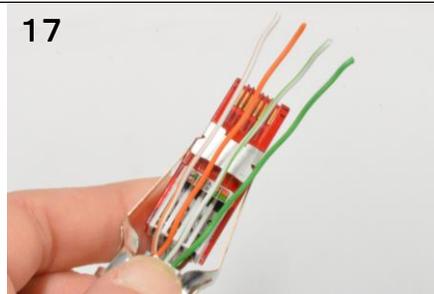
15

◆IDCカバーをプラグ本体に取り付けます。



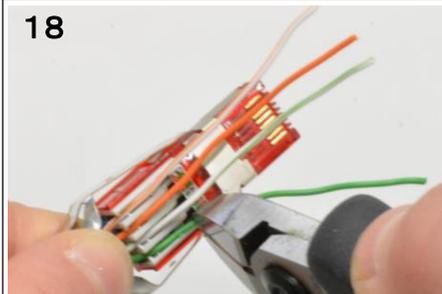
16

◆IDCカバーを押し込み、心線を圧接します。



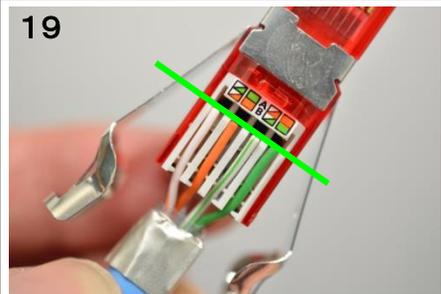
17

◆橙、緑ペアの撚りを真っすぐに戻し、結線ラベルに従って各心線を溝に入れ込みます。



18

◆ニッパーで余分な心線を切断します。



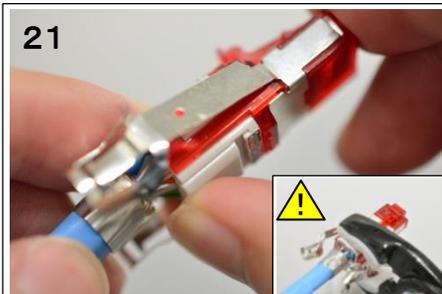
19

◆心線切断位置は、図中の緑線より長くないように切断して下さい。



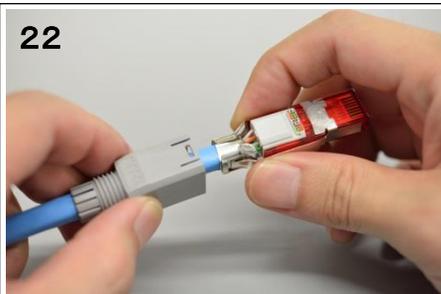
20

◆IDCカバーをプラグ本体に取り付けます。



21

◆IDCカバーを押し込み、心線を圧接します。
※プレイヤーでの圧接はコネクタを变形させる恐れがあります。



22

◆カバーの刻印がコンタクト側になるように向きを合わせ、勘合させます。



23

◆キャップを指でねじ込み、ケーブルを固定して完成です。※根本まで押し込み過ぎないでください。目安として、日本製線SF/UTPケーブル(NSGDT6-10G-SB)の場合はネジ山を2個残してください。